

令和7年度 箕面市議会行政視察報告書

(民生常任委員会)

1 日程

令和8年2月2日(月)

2 視察先

愛知県豊田市

視察項目	ずっと元気！プロジェクトについて
視察目的	豊田市が行っているソーシャル・インパクト・ボンドを活用した成果報酬型の官民連携介護予防事業について学ばせていただく

3 参加者

委員	中嶋委員長、吉田副委員長、金森委員、竹内委員、浦川委員、岡沢委員
----	----------------------------------

愛知県豊田市

項目	内容	備考
豊田市について	人口：415,939 人 面積：918.32 km ² （愛知県内 1 位） 令和 7 年度当初予算：一般会計 2,197 億円 産業：製造業、農業 市域 7 割が森林	説明者： 豊田市議会議長
事業発足のきっかけについて	2025 年の 75 歳以上人口が、2010 年の 2 倍以上と急速な高齢者の増加が見込まれ、市の第 8 次総合計画・後期実践計画(2021～2024)において「幸福寿命を全うできるまち」をめざすこととなったため。	説明者： 企画政策部 未来都市推進課
ずっと元気！プロジェクトについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業内容：社会参加を促すプログラム(約 130 種)に高齢者の方に参加してもらう ・ 対象者：65 歳以上の市民 ・ 事業目的：高齢者の社会参加機会を提供し、介護予防につなげる ・ 事業期間：2021 年 7 月～2026 年 6 月(5 年間) ・ 現状(2025 年 6 月末時点)：計 18,814 名が参加 ・ 事業費：最大で 6.25 億円 ・ 介護予防費効果：介護保険給付費 12.5 億円の削減を見込む 	同上
SIB の実施体制について	<ol style="list-style-type: none"> ① 豊田市が NRS に業務委託 ② 民間事業者に資金提供と成果報酬を渡す ③ 民間事業者が社会参加プログラムを提供 ④ 第三者評価機関である JAGES が事業のデータを分析、評価 ⑤ 豊田市が NRS に成果報酬を支払う 	同上

写真枠



所感

全国初の大規模 SIB（ソーシャルインパクトボンド）事業であり、複雑な仕組みだったが、とても丁寧にご説明くださり、また直接お伺いしたからこそお聞きできた話もあり、大変勉強になった。市の課題の洗い出しや社会参加という視点に着目し、根拠を持ってこの大規模な事業を展開され、さらに成果も出されていることに感銘を受けた。この先も高齢化比率が高まる社会の中で、医療費や介護費の増大はどこの自治体にとっても喫緊の課題であり、市民、市役所、事業者、資金提供者すべてにとって利がある事業について学べたことは貴重な機会となった。